

NCVオペラ ダブルハング窓 バランサー

取付け説明書

●この説明書は組立て後、必ず施工される方にお渡しください。

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

■施工上のお願い

- 必ず指定のねじで取り付けてください。
- プラスドライバー・マイナスドライバーを用意してください。

■部品・ねじ一覧表

※本文図中の㊦～㊨は、部品・ねじの種類を示します。

障子建込み用	上枠カバー材取付け用	障子建込み用	
㊦	㊧	㊨	㊩
バインド 小ねじ(先付) M4×10	M4×8 平小ねじ(先付)	上枠振れ止めピース (内障子用)	上枠振れ止めピース (外障子用)

■バランサー部品箱一覧表

※本文図中の㊪・㊫は、部品・ねじの種類を示します。

バランサー取付け用	
㊪	㊫
バインド小ねじ M4×10	バランサー

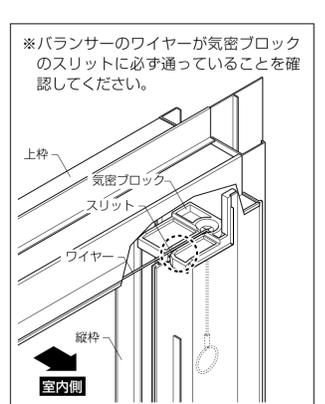
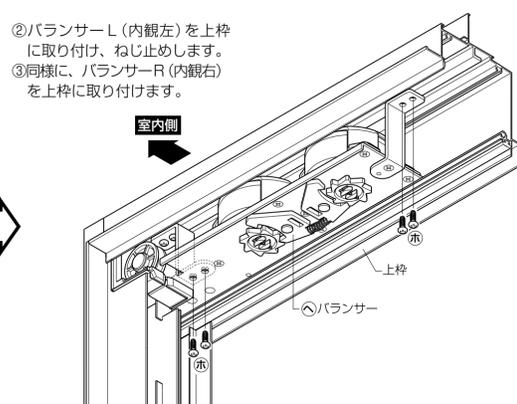
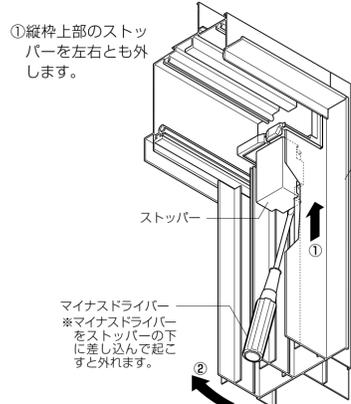
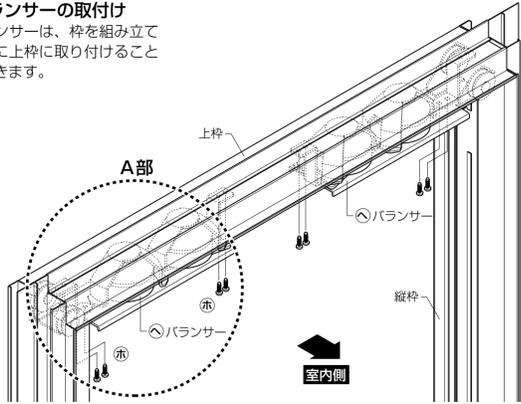
▲注意

- 障子が勢いよく開いて、けが・部品破損の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- ・障子は必ず枠を立てた状態で建て込んでください。
- ・建込み後は取付けまでクレセントをかけておいてください。

■取付け順序

1 バランサーの取付け

※バランサーは、枠を組み立てる前に上枠に取り付けることができます。



お願い

※障子建込み前にバランサーのラチェットホールを絶対に回さないでください。障子が建て込めなくなったり、バランサーが破損したりすることがあります。

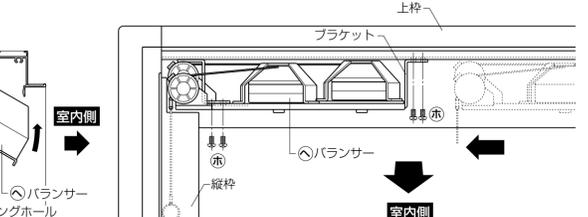
※バランサーの下面に、L(内観左)・R(内観右)の刻印がありますので確認してください。

■バランサー取付け詳細(A部詳細図)

※W600mmの場合は、バランサーR(後から付けるバランサー)に付いているブラケットをいったん外し、バランサー取付け後、付け直してください。

①上枠のタッピングホールの裏にバランサーを引っ掛け、回転させて納めます。

②バランサーをスライドさせ、上枠に固定します。

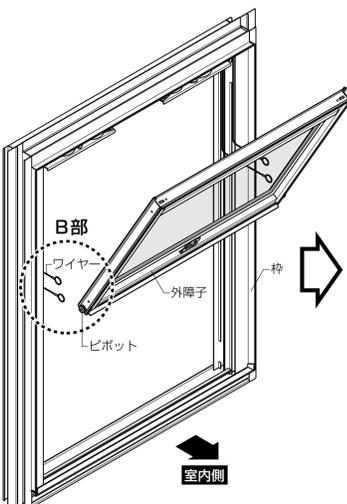


2 障子の建込み

※必ず障子の内外を確認し、外障子→内障子の順に建て込んでください。

①ワイヤー先端をピボットの溝にはめ込みます。

②障子を起こし、左右けんどんで枠に障子を建て込みます。

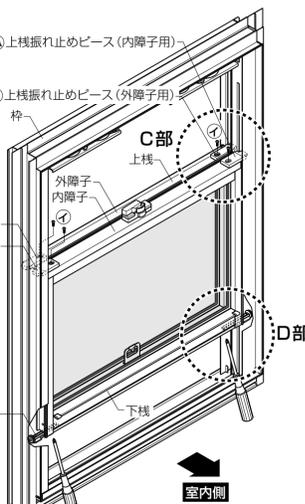


③上枠に上枠振れ止めピースをねじ止めします。

※縦枠のモヘアが左右とも縦枠にかけられるように位置を合わせてください。

※上枠振れ止めピースには、内(内障子用)・外(外障子用)の刻印がありますので確認してください。

④下枠のピボットのねじをピボットが左右に動く位にゆるめ、ピボットを縦枠側へ軽く押し当てながらねじをしめ直します。



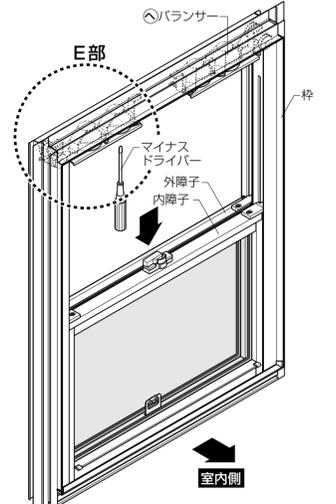
3 バランサーの調整

※バランサーの調整は、枠固定後にも必ず行ってください。

①内障子・外障子とも、一番下に下げます。

②障子の上げと下げの力がほぼ同じになるよう、バランサーのラチェットホールの軸をマイナスドライバーで回して調整します。

※左右とも同じ回転数にしてください。通常1.5～3回転程度で調整できます。ラチェットホールを回しすぎたときは、クリックの穴にマイナスドライバーを差し込んで回し、戻してください。



■B部詳細図

※ワイヤーは必ずピボットの溝にはめ込んでください。ワイヤーが外れるとバランサーが破損するおそれがあります。

■C部詳細図

※図は内障子の取付けを示します。外障子には、上枠振れ止めピース(外障子用)を同様に取付けしてください。

※ねじは必ず手締めにしてください。

※障子開閉時に上枠振れ止めピースからさきみ音が発生する場合は、上枠振れ止めピースの向きを調整してください。

■D部詳細図

①ピボットを奥まで押し込んでねじをしめます。

②左右とも固定した後、障子が大きさがたつかないことを確認します。

※まったくガタがないと施工状態等によっては開閉が重くなる場合があります。1mm程度のガタが適正です。

■E部詳細図

※図はL(内観左)を示します。このときラチェットホールの回転方向は、内障子調整用は時計回り、外障子調整用は反時計回りです。

※R(内観右)は逆回転です。

4 上枠カバー材の取付け

①上枠カバー材を、手前に45°傾けます。

②①の状態のまま左端を45°下げます。

③②の状態のまま上枠カバー材右端の切欠きを右縦枠上部に入れ込みます。

④上枠カバー材左端を左縦枠に入れ込みます。

⑤④の状態のまま上枠カバー材を一番上に持ち上げます。

⑥正面から上枠にねじ止めします。

※ねじは必ず手締めにし、強く締めすぎないようにしてください。

⑦⑥で外した左右のストッパーをはめ込みます。

